

ゲノム・メディカルデータの革新的プラットフォーム技術を
BCプラットフォーム社がプレゼンテーション
(一社)日本分析機器工業会 JAIMA「ライフサイエンス イノベーションセミナー」にて

フィンランド・スイスをベースとする BCPlatforms 社の総合パートナーであるバイオ・アクセラレーター株式会社(東京都新宿区、代表取締役高木智史)は、2月6日国際医療福祉大学 東京・赤坂キャンパスにて行われた「ライフサイエンス イノベーションセミナー」(主催 JAIMA)にてゲノム・メディカルデータの革新的プラットフォーム技術をプレゼンテーションしました。

登壇したのは BC プラットフォーム株式会社ビジネス開発担当ディレクター市橋暢哉です。



【「ためる」から「つなぐ」へ！
~ デジタルヘルスケアデータの
世界流通を実現する革新的
プラットフォーム ~】と題し
て、世界 25ヶ国、70 以上の
バイオバンクや医療機関をネ
ットワーク化して世界最大規
模のヘルスケアデータ流通基
盤を構築することに成功した
革新的プラットフォーム技術
について多くの図を用いて説
明が行われました。



〈BCプラットフォーム株式会社ディレクター市橋暢哉〉

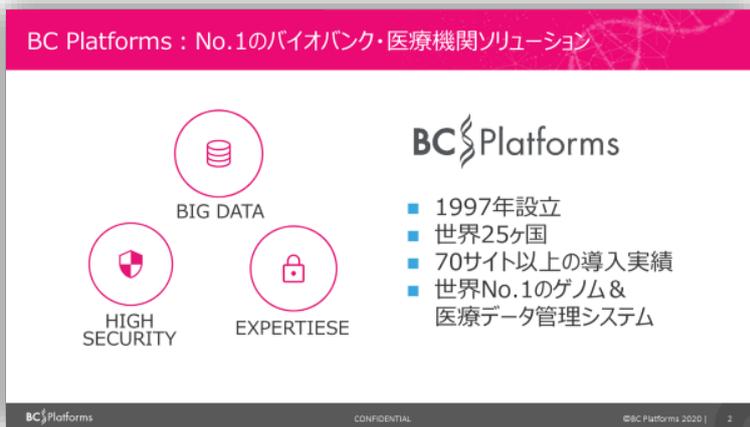


〈国際医療福祉大学 東京・赤坂キャンパス〉

【プレゼンテーション概略】

プレゼンテーションは BC プラットフォーム社の紹介からスタートしました。

『BC Platforms (BCP)社はフィンランドに本拠地を置く、世界ナンバーワンのゲノム・医療データマネジメント・ソフトウェアベンダーです。1997年の設立以来、一貫してゲノムデータ及び医療データを管理、解析するためのプラットフォームを世界中にお届けしており、現在世界25か国、70以上のバイオバンク・医療機関にそのシステムを提供しています。

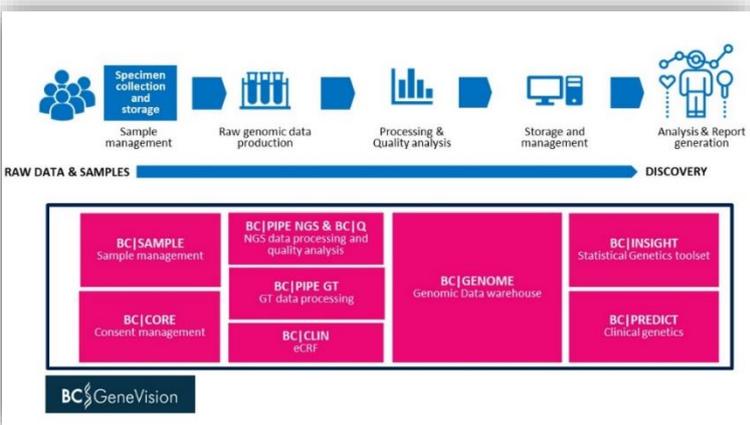


BCプラットフォーム社は、このBC Platformsのテクノロジーを活用した新しいヘルスケアデータ・ビジネスを日本国内でスタートさせるべく、ベンチャーインキュベータとして実績のあるバイオ・アクセラレーター社によって設立されました。』

そして、プレゼンテーションは、BCP社の提供するソフトウェア・ソリューションと世界中のデジタルヘルスケア・データを“つなぐ”テクノロジーへと進みます。

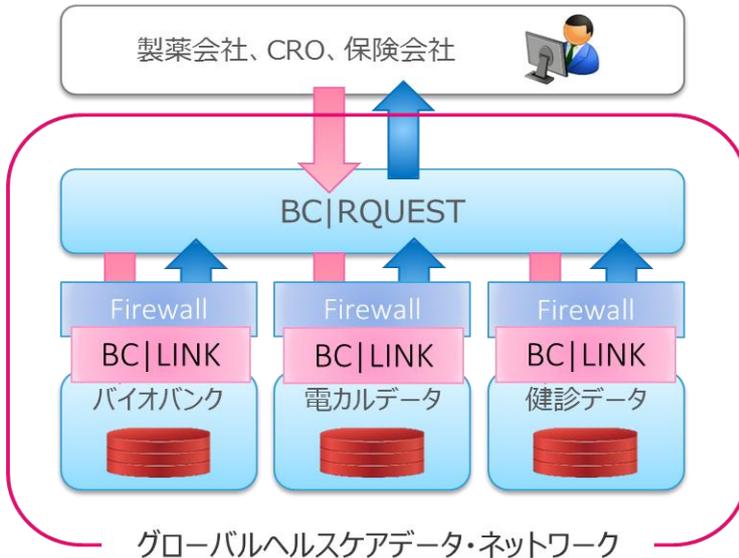
『BCP社の提供するソフトウェア・ソリューション“BC|GeneVision”:

BC|GeneVisionは世界有数の実績を誇るBCP社のゲノム・医療データマネジメントシステムです。医療データ格納に特化・最適化されたデータベース(BC|Genome)を中心に、サンプル(検査対象者)の管理から、シーケンスされたゲノムデータの品質管理、解析データへの意義付けと分析・レポートイングといったヘルスケア・データのエンドツーエンドでの管理を実現します。



世界中のデジタルヘルスケア・データをつなぐ“BC|RREQUEST”:

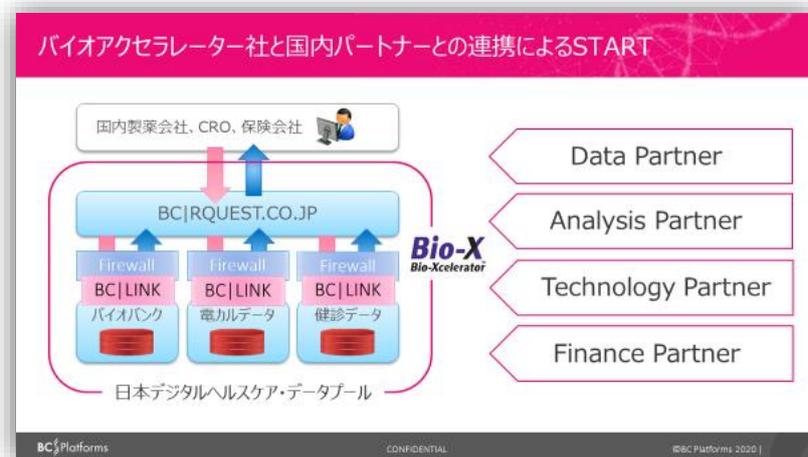
BC|RREQUEST は、ヘルスケア・データに特化した Web ベースの解析プラットフォームです。BCP 社は、世界中の BCP プラットフォーム上で稼働する 70 以上のサイト及び他社製技術で構築されたヘルスケア・データベースを、BC|LINK という連携モジュールによってつなぐことで、グローバルサイズのヘルスケア・データ・ネットワークを実現しています。BC|RREQUEST は、このネットワーク上のデータベースに格納されたデータを BC|LINK を介して“統計値”として利用することで完全な秘匿性を担保すると共に、データユーザーのデータ解析リテラシーに依存しない高度な統計理論に基づく解析データの利用を実現しています。データユーザーは、この BC|RREQUEST の使用料を BCP 社に支払い、一方で連携しているデータの所有者(データホルダー)には、保有するデータの(統計としての)利用量に応じて、BCP 社からデータ使用料がフィードバックされます。』



ネットワーク上のデータベースに格納されたデータを BC|LINK を介して“統計値”として利用することで完全な秘匿性を担保すると共に、データユーザーのデータ解析リテラシーに依存しない高度な統計理論に基づく解析データの利用を実現しています。データユーザーは、この BC|RREQUEST の使用料を BCP 社に支払い、一方で連携しているデータの所有者(データホルダー)には、保有するデータの(統計としての)利用量に応じて、BCP 社からデータ使用料がフィードバックされます。』

プレゼンテーションは、国内で BCP 社のテクノロジーを活用したビジネスをスタートする BC プラットフォーム株式会社の狙いと構想の紹介で締めくくられました。

『日本デジタル・ヘルスケア・データプール構想:BC プラットフォーム社では、BCP 社のテクノロジーを使い、日本国内で唯一最大のデジタル・ヘルスケア・データプールの構築を計画しています。BC|RREQUEST と BC|LINK を独自に拡張し、データサイエンティストの不足した日本市場のデータニーズにマッチした解析の仕組みと解析データの提供を目指します。ベンチャーインキュベータとして国内で 10 年以上の実績を持つバイオ・アクセラレーター社の全面支援の下、①データパートナー ②解析パートナー ③テクノロジーパートナー ④ファイナンスパートナー という 4 タイプのパートナーを国内で募り、BCP テクノロジーを最大限活用した日本独自のビジネスモデルの構築を進めていきます。』





<https://bcplatform.co.jp>

<http://www.bio-xcelerator.com>

BCPlatforms 社はチューリッヒ(スイス)に本社、エスポー(フィンランド)に開発拠点を置き、ヨーロッパ・北米にゲノム・メディカルデータプラットフォームを提供しています。同社は1997年に MIT ホワイトヘッド研究所/2 型糖尿病遺伝子解析プロジェクトからスピンアウトしたベンチャーで、創業時から各国の法制に合わせたゲノムデータ構築をサポートしてきました。

BCPlatforms 社のシステムは米国の HIPPA、ヨーロッパの GDPR などの厳しい国際セキュリティ基準を達成し、高い信頼性を実現しています。またシステムはモジュール化されており、ユーザのニーズと状況に合わせて効率良い解析環境を柔軟に提供できます。

BCPlatform 社はシークエンス(解析)コストの低下に合わせて、5年前からメディカル・AI インフォマティクスを基軸に事業展開を進めており、世界各地の臨床・ゲノムデータをつないで、クラウド上でメタ解析できる基盤の提供を始めています。

【会社概要】

会社名 バイオ・アクセラレーター株式会社
所在地 東京都新宿区信濃町 3 番地 エスコートビル 202
HP <http://www.bio-xcelerator.com>
資本金 2100 万円
設立 2001 年 8 月
代表者 代表取締役社長兼 CEO 高木智史

会社名 BC プラットフォーム株式会社
(バイオ・アクセラレーター株式会社 100% 子会社)
所在地 東京都港区永田町2-17-17 アイオス永田町2F
HP <https://bcplatform.co.jp>
設立 2018 年 10 月
代表者 代表取締役 高木智史

【問い合わせ先】

BC プラットフォーム株式会社 企画室 岡野玉留 okano@bcplatform.co.jp